

# 六郷

## ～元気に輝いて～



令和6年度  
第47号

2024.9.6

### 子どもたちの経験を深める外部講師を招いての学習や体験活動⑱

#### 【2年「手洗い教室」(講師：大仙保健所・大曲食品衛生協会の7名の方々)】

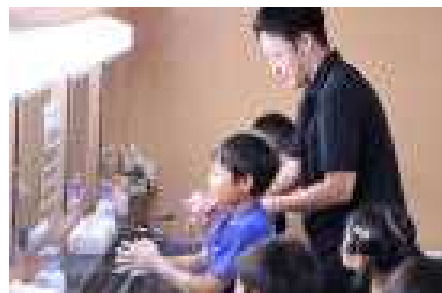
2日に、大仙保健所と大曲食品衛生協会の方々を講師にお招きして、2年生が「手洗い教室」を行いました。

どんな時に手洗いをすればよいかをよく知っている子どもたち。手洗いしたはずの自分の手のひらに、どれだけの汚れがついているかを「ルミテスター」という機械を使って数値化してみると…。数値が1500以下だときれいだと言えるそうですが、ほとんどの子どもが「数千～数万」の値が出てびっくり！その数値の大きさに、自分の手のひらには、様々な汚れがついていることを知ることができました。

次は、教えてもらった方法で念入りに手洗いです。その結果、全員の子どもたちが、ルミテスターの数値が数百になるくらい汚れを洗い落とすことができ、講師の方々に合格をもらうことができました。

その後、ブラックライトで手洗い後の洗い残しを調べる実験を行いました。この実験からは、ていねいに洗ったつもりでも、場所によっては洗い残しができやすいことを知ることができ、その洗い残しの部分の汚れを再度手洗いすることで、よりていねいな手洗いを実践することができました。

終始、笑顔で講師の方々と接することができた2年生。講師の方々からは、「熱心に活動していて立派だった。」「子どもたちから元気をもらえた！」とお褒めの言葉をいただきました。



#### 【朝の校門前の様子から】

朝、校門前で子どもたちを迎えていると元気なあいさつが返ってきます。以前に比べると子どもたちのあいさつの反応はだんだんよくなってきており、うれしく感じています。ただ、同じ場所で自主的にあいさつ運動を頑張ってくれている3人の4年生たちには、これまで、なかなかあいさつを返してくれませんでした。しかしながら、夏休み後になると、そのような状況から変化が見えてきました。3人の4年生にもあいさつを返してくれる子が1人また1人と増えてきたのです。手応えを感じてきたのでしょうか、3人の4年生も今までより張り切ってあいさつをしています。子どもたちの頑張りにより子どもたちが返してくれる微笑ましい姿が、これからもたくさん見られることを期待しています。